



2026年7月22日

各 位

会 社 名 ブリッジインターナショナルグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼 CEO 吉田 融正
(コード番号：7039 東証グロース)

問 合 せ 先 経 営 企 画 本 部 長 渡 部 毅
(TEL.03-5787-3030)

ブリッジグループ子会社 EraX「実践型 AI リスキリング研修」を提供開始
～グループ参画後、初の事業シナジー実現。日本企業のAI変革をリード～

当社グループに2026年6月に参画した EraX が企業向け「実践型 AI リスキリング研修」の提供を開始します。本取り組みは、両社の強みを融合した初のグループシナジー創出案件となります。

生成 AI の急速な普及に伴い、企業における最大の課題は「ツールの導入」から「現場での定着・活用」へとシフトしています。本プログラムは、この顧客ニーズを迅速に捉え、LMS による基礎学習と、実務に直結するワークショップを掛け合わせることで、短期間で目に見える業務変革を可能にする先進的なリスキリングプログラムです。

当社グループが持つ強固な顧客基盤および営業支援体制と、EraX が保有する最先端の AI 知見・スピード開発力を融合させ、これまでにない速度で市場開拓を進めてまいります。

中期経営計画（2024 年から 2026 年）における「AI 注力方針」のもと、本研修の提供を通じて企業の AI 人材育成や業務変革を支援するとともに、AI 領域における取り組みを推進し、中期経営計画の達成と企業価値の向上に努めてまいります。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以上

News Release

報道関係各位

2026 年 7 月 22 日

ブリッジインターナショナルグループ株式会社

ブリッジインターナショナルグループの EraX、実践型 AI リスキリング 研修を提供開始 ～LMS×全 4 回ワークショップで、AI 活用を現場定着 へ。助成金活用で最大 75%OFF で受講可能～

ブリッジインターナショナルグループ株式会社（本社：東京都世田谷区、代表取締役会長兼 CEO：吉田 融正、以下「ブリッジインターナショナルグループ」）は、2026 年 6 月にグループ参画した AI/DX スタートアップ株式会社 EraX（本社：東京都世田谷区、代表取締役：松本勇信、以下「EraX」）が、企業向け「実践型 AI リスキリング研修」の提供を開始しましたことをお知らせいたします。本研修は、LMS（学習管理システム）による事前学習と、全 4 回・合計 11 時間のライブワークショップを組み合わせ、生成 AI の基礎理解から自社業務への適用、社内展開・業務自動化の構想策定までを一気通貫で支援します。

■ 背景：「AI を導入した企業」が次に直面する壁

ChatGPT をはじめとする生成 AI ツールの導入は急速に進んでいますが、現場では「ツールは配ったが、使いこなせているのは一部の社員だけ」という声が後を絶ちません。EraX が企業ヒアリングで把握した課題は、大きく 4 つに集約されます。第一に「何から始めればよいかわからない」という方向性の不明確さ、第二に「社内に AI 人材がいない」という専門知識の欠如、第三に「投資対効果が見えない」という経営判断の困難さ、第四に「部署ごとにバラバラな取り組み」という組織的な連携不足です。これらに共通するのは、ツールそのものの不足ではなく「使い方・業務適用・運用管理」の不足であるという点です。EraX は、本研修を通じてこの課題に対する一気通貫の解決策を提供します。

■ 「知っている」から「業務で使える」へ

受講前は「AI についてなんとなく知っている」「ChatGPT を少し触ったことがある」「プロンプトの品質が安定しない」「活用が個人任せになっている」という状態です。受講後は「生成 AI の基本と安全な使い方を理解している」「自分の業務に合ったプロンプトを作れる」「部署別の AI 活用案を整理できる」「社内展開ロードマップを作れる」という状態へと引き上げます。

■ プログラムの 3 つの特徴

1. LMS×ライブ研修のハイブリッド学習

基礎知識のインプットは LMS（動画教材）で行い、受講者の前提知識を揃えます。ライブ研修の

時間は、業務フローの棚卸しやプロンプト改善など実務演習に集中させる設計です。LMS は受講状況・学習時間・修了状況の可視化に加え、助成金申請に必要な証跡管理の基盤としても機能します。

2. 全 4 回・11 時間の一气通貫カリキュラム

- 第 1 回（3 時間）：生成 AI リテラシーと安全な活用基礎
- 第 2 回（3 時間）：日常業務で使える生成 AI 活用（メール・議事録・資料作成・調査等）
- 第 3 回（3 時間）：貴社業務に合わせた AI 活用ワークショップ（業務フロー分析、部署別カスタム演習）
- 第 4 回（2 時間）：AI エージェント・業務自動化・社内展開設計

3. 現場で使える「成果物」を納品

学んで終わりにせず、「業務別プロンプト集」「部署別 AI 活用案」「AI 活用優先度マップ」「社内展開ロードマップ」など、研修後にそのまま現場で使える成果物を各回で作成・納品します。

■ 助成金活用による受講コストの圧縮

本研修は「人材開発支援助成金（人への投資促進コース）」の対象です。

- 中小企業様の場合：助成率 75%（実質負担は通常受講費用の 25%）
- 大企業様の場合：助成率 60%（実質負担は通常受講費用の 40%）

※助成金の活用には所定の要件・審査があります。助成率・適用可否・金額は企業ごとの区分や要件により異なります。

■ 株式会社 EraX 代表取締役 松本勇信 コメント

「AI ツールを導入した企業の多くが、次のステップで躓いています。問題はツールではなく、人の使い方と組織への定着です。本研修は、受講して終わりではなく、現場で使えるプロンプト集や社内展開ロードマップという具体的な成果物を持ち帰っていただける設計にこだわりました。ブリッジインターナショナルグループの強力な営業支援体制のもと、より多くの企業様の AI 活用を前進させていきます。」

■ ブリッジインターナショナルグループ株式会社 代表取締役会長兼 CEO 吉田融正 コメント

「EraX のグループ参画から第一弾の取り組みとして、このサービスを市場に届けられることを嬉しく思います。ブリッジインターナショナルグループがこれまで培ってきた顧客基盤とインサイドセールスの知見で EraX の展開を強力に後押しし、日本企業の AI 活用を推進してまいります。」

■ サービス詳細・お問い合わせ

- サービス詳細はこちら：<https://reskilling.eraxai.info/>]
- 無料オンライン相談のお申し込み：<https://reskilling.eraxai.info/#contact>]

【株式会社 EraX 会社概要】

社名：株式会社 EraX

URL : <https://erax.tech/>

本社：東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー19 階

代表者：代表取締役 松本勇信

事業内容：AI コンサルティング事業、AI 開発支援事業

【ブリッジインターナショナルグループ株式会社 会社概要】

社名：ブリッジインターナショナルグループ株式会社

URL : <https://ir.bridge-g.com/>

設立：2002 年 1 月

本社：東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー19 階

代表者：代表取締役会長兼 CEO 吉田融正

【報道関係のお問い合わせ先】

ブリッジインターナショナルグループ株式会社

経営企画本部マーケティング部

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー19 階

E-mail:mktg@bridge-g.com